

## 日本の海岸線を歩く会 歩行報告書

報告者 友野晴夫

## 1. 概 要

歩行名称にはブロック名（会則に記載）と概略歩行区間を記載する

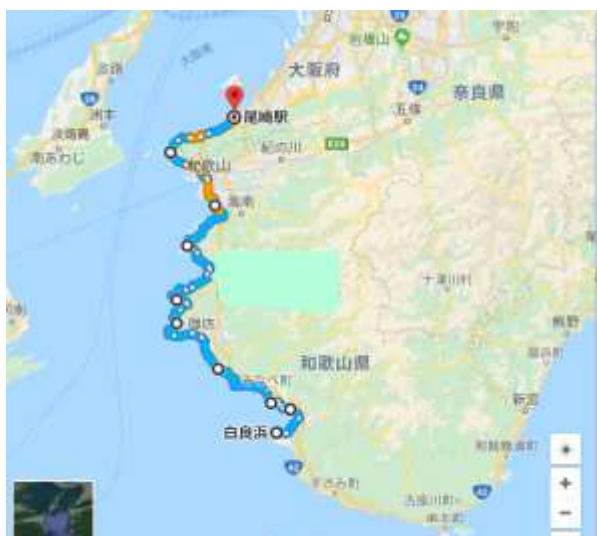
|        |                              |
|--------|------------------------------|
| 歩行名称   | 近畿 9                         |
| 歩行区間詳細 | スタート地点: 白良浜海水浴場(和歌山県西牟婁郡白浜町) |
|        | ゴール地点: 尾崎駅(南海本線、大阪府阪南市尾崎町)   |
| 実施期間   | 2019 年 3 月 15～20 日           |
| 全歩行距離  | 192 Km                       |

## 2. メンバー表

| No. | 役割・分担 | 氏 名   | 年齢 | 歩行日数 | 備 考 |
|-----|-------|-------|----|------|-----|
| 1   | L     | 友野 晴夫 | 65 | 6 日  |     |
| 2   | SL    | 林 和広  | 65 | 2 日  |     |

## 3. 歩行の概要

|   | 月日   | 出発地 ～ 到着地     | 歩行距離 | 歩行参加者 | 備 考            |
|---|------|---------------|------|-------|----------------|
| 1 | 3/15 | 白良浜海水浴場 ～ 南部駅 | 27km | 友野、林  |                |
| 2 | 3/16 | 南部駅 ～ 由良駅     | 53km | 友野、林  | 一部は 2/24 に林が歩行 |
| 3 | 3/17 | 由良駅 ～ 湯浅      | 25km | 友野    |                |
| 4 | 3/18 | 湯浅 ～ 海南       | 37km | 友野    |                |
| 5 | 3/19 | 海南 ～ 磯ノ浦駅     | 24km | 友野    |                |
| 6 | 3/20 | 磯ノ浦駅 ～ 尾崎駅    | 26km | 友野    |                |



## 4. 参加費

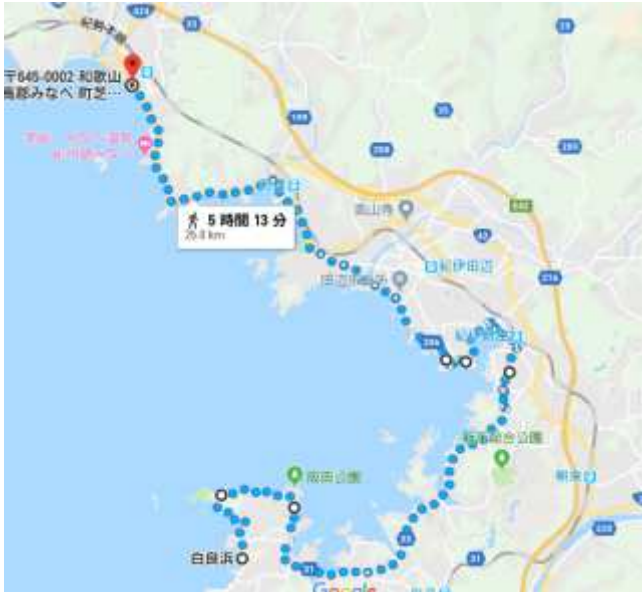
参加者延べ日数 (2 日×2 名)+(4 日×1 名)=8 日

参加費合計 800 円

## 5. 歩行の詳細

### 3/15 白良浜海水浴場～南部駅 (27 Km)

天気: 晴れ後曇



#### ①友野(白良浜～紀伊田辺駅、18Km)

- 635 和歌山駅着、友野は横浜駅から夜行バス(9700 円)で和歌山へ行く
- 654 和歌山駅発、紀勢本線の鈍行で行く(1660 円)、海岸線がきれいに見える
- 855 紀伊田辺駅着、
- 928 紀伊田辺駅着発、バスで海岸へ行く(630 円)
- 1010 白良浜海水浴場着、スタート地点で写真を撮る



- 1020 白良浜海水浴場発、円月島を眺めながらあるく、海の水が透明できれいである  
海岸はホテルや旅館が多い観光地



1130 寒さ浦、橋と港がある

1230 コンビニ、パンとおにぎりの行動食で休み休み歩く

田辺港を周回する

田辺市の海岸である扇が浦の浜を歩く



1415 紀伊田辺駅着

1425 紀伊田辺駅発、紀勢本線に乗る(200)円

1440 南部駅着、

1510 温泉民宿にしかわ(2食付き 7000円)に着く、林と宿で合流

夕食は、林と女将さんと2時間ぐらい長く、楽しく話しをする、和歌山弁がきつかった





## ②林(紀伊田辺駅～南部駅、9Km)

### ■コースの概要

御坊駅 (9 : 11) ==<JR きのくに線>== (9 : 55) 紀伊田辺駅 (10 : 05) … (10 : 25) 出立王子 (10 : 30) … 潮垢離浜の記念碑… (11 : 00) 天神崎 (11 : 20) …目良漁港…牛の鼻… (12 : 05) 芳養王子 (12 : 20) … (13 : 12) 鹿島神社 (13 : 27) … (13 : 40) 切目駅 (13 : 45) …南部海岸…国民宿舎 紀州路みなべ… (15 : 30) 温泉民宿 にしかわ

### ■地図



### ■メモ

・紀伊田辺駅舎は現在工事中で、隣接する観光センターに立ち寄る。南に向け商店街を歩き始め、弁慶の像がある湊の交差点を右折する。歩道と車道が明るい茶色に塗装されていて、歩きやすい。



・蟻通神社をすぎると、左に中辺路と大辺路に分かれる道分け石がある。商店街の中を西に向かって歩き、会津川に架かる旧会津橋を渡り、県道 210 号線にでるとすぐ右少し登ったところに出立（でたち）王子がある。



・県道 210 号線に戻り、左折して江川児童公園内にある潮垢離浜（しおごりはま）の記念碑に着く。昔はこの辺りは出立浜と呼ばれ、海水に身を浸す潮垢離をすませ山深い中辺路へ向かうポイントになっていた。

・県道 210 号線の道路標識に沿って、県道を左折し天神崎に向かう。海がどんどん近づき、田辺漁港やマリーナなども見え始める。天神崎には 11 時に到着する。きれいなトイレが設置されていて、田辺湾の対岸、南に白浜が見えている。海岸には平坦な海食台が広がり、干潮時なので丸山まで陸続きでタイドプールもいくつも見えている。天神崎は、ナショナルトラスト運動により自然が保護された岬だ。海岸に降りて丸山を見ながらランチ休憩にする。



・ここ天神崎を含め南部から田辺市街、白浜に至る地域の地質は、付加体である四万十累層群ではなく、その後に堆積した砂と礫の互層からなる田辺層群である。天神崎の海食台も硬い砂岩が広がっている。昭和南海地震（1946 年）のときには、田辺と新宮付近が沈降し、串本付近は 70 cm ほど隆起したことが知られている。

・元島を左に見ながら目良漁港を回り込み、かんぼの宿 紀伊田辺の前を通り、防波堤から北側のみなべ町の大屋や堺の海岸線を見ながら目良交差点にでる。目良交差点からは R42 号線の歩道を歩き、田辺芳養郵便局の角を左折し旧道に入る。旧道を突き当たると、芳養大神社に着く。広い境内の中に芳養（はや）王子がある。



・神社の北で R42 号線を横断し、松井橋を渡り山手側の農免道路に入る。さらに北側では、紀勢道路の紀伊田辺 IC と接続する R42 号線のバイパス道路が工事中である。十分に広い農免道路を歩き始めるとすぐに井関隧道が現れる。すぐ南側を国道が通る場所に並行して広い農免道路があるのは何か理由があるのだろうと考えながら快調に歩いていく。みなべ町の埴田（はねた）に入ると R42 号線と農免道路がまさに並行して走るようになる。国民宿舎 紀州路みなべが建つ埴田崎と鹿島がきれいに見える。



・今日の宿を通り越し、旧道に入り南茶屋橋を渡り鹿島神宮をめざす。鹿島神社には **13 時 12 分** に到着する。広い境内の中にある石のベンチで休憩する。部活の高校生が汗を流している県立南部高校の前を通り、南部駅には **13 時 40 分** に到着する。



・埴田崎の宿に向かうのに、駅から南部の海岸線に出る。砂利の海岸からは、南部湾をはさんで、右に南部ロイヤルホテルが立つ目津崎の海岸線、左に鹿島と埴田崎が雄大な自然美を見せてくれる。海岸線を歩き、埴田崎にある国民宿舎 紀州路みなべの日帰り温泉で一風呂頂く。



・今日、白浜から紀伊田辺まで歩いた **WV** の友は既に宿に到着しており、合流し再会を果たす。温泉民宿「にしかわ」の女将のノンストップトークキングに圧倒されながらも楽しい夕食を頂く。女将の話から、農免道路は旧国鉄時代の南部駅から芳養駅間の線路跡を道路にしたものだということがわかり、地形図からもその痕跡が読み取れる。旧の線路は、海岸線の埴田崎を大きくカーブしながら両駅を結んでいたが、第三芳養トンネルの開通で廃線となり、その後線路跡が整備され農免道路になったものである。





### 3/16 南部駅～由良駅 (53 Km)

天気: 曇り後晴れ



#### ① (南部駅～切目駅、12Km、2/24 に歩行)

##### ■コースの概要

御坊駅 (9 : 11) ==<JR きのくに線>== (9 : 33) 切目駅 (9 : 37) … (9 : 52) 切目中山王子 (9 : 55) … 榎木峠… (10 : 25) 徳本上人号碑… (10 : 35) R42 合流点… (10 : 40) 有間皇子結び松の記念碑… (10 : 57) 岩代王子 (11 : 05) …岩代駅… (11 : 50) 千里王子・千里の浜 (12 : 32) … (12 : 47) 岩代梅林トンネル上 (13 : 20) …南部峠の石仏…紀州梅干館… (14 : 03) 三鍋王子 (14 : 06) … (14 : 16) 南部駅 (14 : 32) ==<JR きのくに線>== (15 : 08) 御坊駅

##### ■地図



### ■メモ

- ・今日の最高気温は 13℃、最低気温 3℃の予想、3 月上旬並みの暖かさの予報。御坊駅からは普通電車 117 系（モハ 116-305）、9 時 11 分発紀伊田辺行に乗る。運賃は 410 円、22 分間の乗車。
- ・切目駅には定刻 9 時 33 分に到着。千里の浜と梅林からの電車撮影の時間を確保するためにすぐに出発する。駅出口直ぐのガード下をくぐって集落の中を登っていく。わかりやすい道標があるので歩きやすい。



- ・切目中山王子には古道歩きの夫婦連れと切目駅で一緒に降車した人と会う。切目中山神社は足の宮とも称されている。道標に沿って峠の方に向かう。峠を通過し、緩やかな下り坂を歩く。途中梅林があるが既に散っている。梅の満開は去年より 1 週間ほど早い。椿の木もあり、散っている花もあるがきれいに咲いている。



- ・徳本上人名号碑に 10 時 25 分に着き、左折して旧道を橋ヶ谷に向け歩く。海岸段丘上の平坦な道を東進し、周りにはビニールハウスでの畑づくり（花卉栽培が主か）が盛んである。





・印南や名田の方の海岸線や南部・白浜方面の海岸線も見え始める。旧道と R42 号線との合流点には 10 時 35 分に着き、暑くなってきたので上着を脱ぐ。交通量が多いので国道の左の歩道を歩く。5 分ほどで、有間皇子結び松の記念碑に着く、すぐそばに水準点 (32.9m) が設置されている。

・西岩代川の橋を渡って、歩道を国道の下に降り、JR の岩代踏切を渡ると岩代王子に着く (10 時 57 分)。王子の南には岩代浜が目の前に広がる。



・来た道を少し戻り、JR 岩代駅前を通り舗装された新しい道を歩く。見晴らしが良くなり海と橋ヶ谷・伏山の海岸段丘 (20~30m) が見え、海岸線を JR 線が通っている。R42 の合流地点まで登坂を上がっていき、登りきったところから少し下る。道標に従って畑の中の道を登り、後は海岸に向かって下っていく。途中、梅林と榎の木の並木もあり、別荘の間を歩く。

・JR 線のガード下をくぐり、千里の浜の砂浜に出る。200m くらい砂浜を歩き千里王子に着く。熊野古道随一の景観といわれる千里の浜は素晴らしい。



・JR 線の撮影ポイントを探して千里観音と駐車場に行き、千里観音の駐車場の間にあるフェンスが張られた芝生の場所を見つける。休憩しながら千里の浜を通過する JR の電車を待つ。113 系普通電車の上下 2 本の通過を撮影することができた。



- ・和歌山方面の **113** 系電車の撮影の後、直ぐに歩き始め梅林のトンネルの上をめざす。道標に従って線路沿いに歩き、ガードの下をくぐって線路の間の道を登っていく。この辺りは梅林が多くきれい。一般道と合流し少し南に戻り、撮影ポイントを見つける。
- ・直ぐに、**287** 系の和歌山方面行き特急「くろしお」が通過し、少しして白浜方面行き **381** 系臨時団体列車が通過する。出発時間ギリギリに、白浜方面行き **287** 系特急「くろしお」が通過していった。梅の花が満開の時期は素晴らしいだろう。訪れるのが今年は少し遅かった。残念。



- ・ **13 時 20 分** に出発、南部峠の石仏を通り南部の町へ緩やかに下っていく。**R42** 国道のガードをくぐり、国道の脇の歩道を歩き、紀州梅干館に着く。観光バスで訪れた団体客で大混雑している。トイレ休憩だけで通過し、南部川に架かる南部歩道橋を渡り、街中を歩き三鍋王子に **14 時 03 分** に着く。
- ・三鍋王子から **10 分** で **JR 南部駅** に着く。和歌山方面御坊行き普通電車までは **16 分** の待ち合わせで、**14 時 32 分** 発。御坊行き普通電車は **113** 系（クモハ **113-2060**）のワンマン **2 両** 編成。途中、車窓から紀州の海を撮影する。御坊駅には定刻 **15 時 08 分** に到着。



## ②林(切目駅～西御坊駅、15Km)

### ■コース概要

南部駅（9：18）==<JR きのくに線>==（9：29）切目駅（9：35）…（9：50）切目王子（10：00）…（10：15）斑鳩王子…（10：43）印南港公園（10：53）…（10：58）津井（叶）王子（11：00）…（11：50）上野王子（12：03）…（12：10）仏井戸（12：16）…（12：50）壁川崎 「はし長」（13：00）…（13：08）清姫の草履塚（13：10）…（13：47）塩屋王子（14：00）…天田橋…（14：40）西御坊駅（15：10）==<紀州鉄道>==（15：18）JR 御坊駅

## ■地図



## ■メモ

・未明に雷雨となり朝も雨が残り強風注意報が発令されている。しかし、天気予報は、午前中雨が残るがその後は晴、最高気温は 12℃の予報。風が強いので体感温度は 10℃以下、宿の女将に南部駅まで車で送ってもらえることになった。

・南部駅からは和歌山行き普通電車 225 系 5000 番台（クモハ 224-5026）に乗車する。千里の浜や岩代駅から切目駅間の海岸線を車窓から写真に収める。

・駅で風よけの上着を着て出発する。風が強いが雨は上がった切目の町中を切目王子をめざして歩き始める。道標がなく右折するところを見逃し R42 号線の合流点まで来てしまうが、すぐ右手に切目王子のこんもりとした森が見え、畑の中に道が通じている。切目王子は、五躰王子のひとつにあげられ、うっそうとした森の中に立派な社がある。



・切目王子から R42 号線の歩道を 15 分歩くと斑鳩王子に着く。国道の標識の所の階段を上ると王子である。紀



伊水道の展望が開けている。



・ここからは国道を離れて印南（いなみ）漁港に向かって旧道を下り、光川の集落を登って越すと印南漁港である。印南港の奥に、海拔 20m 弱の畑野崎の見事な海成段丘が見えている。この後も同様だが、この辺りの海成段丘面は平坦面（海拔 20m～30m）が連続しているが、小さな河川を横切る度に上り下りを繰り返す。R42 号線に沿って印南漁港を回り込み、浜西地区にある防潮堤の下にある公園で休憩する。公園内にトイレがある。



・公園の西側の山手に津井（叶）王子がある。道標に従って登っていくと上に広場があり王子がある。社はないが叶王子の名称にちなんで夢が叶う絵馬が掛けられている。



・坂道を下りしばらく国道を進む。緩やかな上り下りを繰り返しながら海成段丘上を進み、楠井の集落からは旧道をずっと歩き、名田町上野の上野王子に着く。途中の清姫の腰掛石は見逃してしまう。楠井や上野には小さな漁港があり、段丘上ではビニールハウスでの花卉栽培が盛んである。ビニールハウスの中は紫色のスターチスが満開で出荷を待っている。上野王子に隣接する改良区会館の前でランチ休憩にする。



- ・道標に従って仏井戸へ向かう。交通量が多いR42号線を横断するのに一苦労する。井戸の北面に仏さまが彫られている珍しいもの。現認できず。元の旧道に戻り、立派な建物の御坊市立名田小学校や和歌山高専の前も通る。高専は今日が卒業式で華やかな雰囲気である。
- ・名田町野島に入り壁川崎（かべござき）の付け根のフィッシュテラス「はし長」に着き、休憩する。入り江の向こうに御坊発電所、その奥に日ノ岬の海岸線が見渡せる。一方、壁川崎は鋭い岩稜が荒々しく切り立っている。



- ・R42号線を左に入り、清姫の草履塚に着く。しばらく旧道を歩き国道に合流し、GSの所から国道から離れ旧道に入る。祓井戸観音寺の前を尾根筋まで登っていく。振り返ると紀伊水道と名田町の街並みが見渡せる。旧道は尾根筋を越し、南塩屋の集落へと下っていく。
- ・南塩屋の旧道を少し歩くと、右手に光専寺の巨木が見えてくる。新日本名木百選に選ばれたイブキ、柏、槇の巨木が圧倒的な存在で聳えている。ビャクシンは県下でも最大級で樹齢600年以上と推察されている。
- ・旧道に戻り北上し王子川に架かる王子橋を渡り、老樹に囲まれた美人王子と称される塩屋王子に着く。



- ・休憩の後、紀州鉄道西御坊駅をめざし歩き始める。国道からそれて湊歩道橋を渡り、日高川河口を見ながら天田橋をめざす。日高川河口はハマボウの日本有数の群生地、日本の湿地百選に選ばれている。日高川に架かる天田橋を渡り、R42号線沿いに歩き小竹八幡神社の森をめざして歩く。紀州鉄道の廃線となった西御坊駅から日高港間の線路跡が現れ、線路跡に沿って北上し西御坊駅に14時40分に到着する。





・日本で2番目に短い鉄道の紀州鉄道は、現在は旧信楽高原鉄道の車両を使用している。そのうちのKR301気動車が停車している。車両の入口には、お面やおもちや、駄菓子をついたコーナーがあり駄菓子屋列車のように設えている。観光客が写真を撮っている。西御坊駅を15時10分に発車し、民家の軒をかすめるようにゆっくりと御坊市内を走り、JR御坊駅には8分間で到着する。運賃180円



### ③友野(由良駅～西御坊駅、26Km)

- 630 起床、700 朝食
- 800 民宿発、駅まで女将さんに車で送ってもらう
- 825 南部駅発、紀勢本線(670円)
- 910 由良駅着



- 920 由良駅発、歩行開始、今日は風が強い
- 1040 小杭、少し登りがきつい、登り下りが多い
- 1200～1230 産湯海水浴場、サーファーが多い





1400 三尾、カフェ「メリケンハウス」でスパゲッティとコーヒーで休憩

1445 煙樹が浜、砂浜がきれいな海岸が長く続く



1540 西御坊駅着

1610 西御坊駅発、駄菓子屋電車に乗る、おもしろい



1620 学問駅着

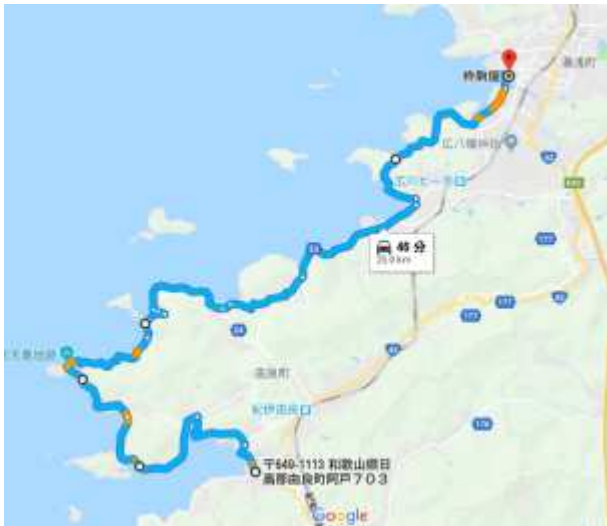
1630 ホテル着、ビジネスホテルセントラル(朝食付き 5800 円)

コインランドリーで洗濯をする

夕食は林の紹介のうなぎ屋で、ビールでウナギを食べる

3/17 由良駅～湯浅 (25 Km)

天気: 曇り後雨後晴れ



630 起床 、 715 朝食

800 林の車で、由良のスタート地点まで送ってもらう



820 由良の港の橋から歩行をスタートする  
重山を周回する



920 鳶島、海水浴場と奇岩帯が交互にある  
1020 白崎、白い岩の岬である



- 1130 衣奈、途中トンネルを抜ける  
途中で雨、上下雨具を付けて歩くが意外と快適
- 1245 唐尾、畑に落ちている夏みかんを頂く
- 1315 街道のドライブイン、ラーメン屋でラーメンを食べる  
晴れて青空が見える、景色が良い、四国が見える  
しかし、また雨が降る

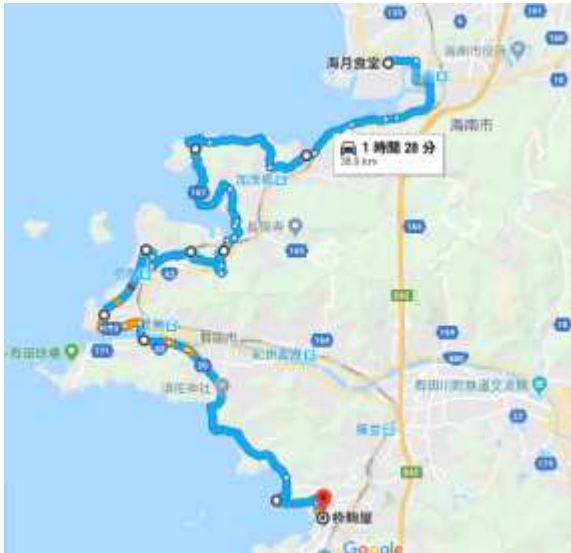


- 1445 湯浅の街、古い家屋敷の街、熊野古道あり  
古〜い旅館・梓駒屋(素泊まり 3500 円)にとまる  
旅館の貸し自転車で市内見学+コンビニへ夕食を買いに行く



3/18 湯浅〜海南 (37 Km)  
天気: 晴れ





- 600 湯浅発、朝は寒い、今日は長いので夜明けと共に出発する  
途中で日の出、ご来光を見る
- 710 浮石、日がさして来る、日向で休む  
峠を越え内陸に入り有田市に入る
- 815 箕島、有田川の堤防で休む



- JX製油所のコンビナートに行く  
初島駅を過ぎ登りに入る
- 1010 天神越、海とミカン畑がきれい、眺めが良い  
一部、山道を下る



1100 下津漁港、大崎港からまた登りに入り、峠を越える



1215 高道山、和歌山市内方面が良く見える

1320 塩津、瓦屋根の港町、良い風景

途中は全然レストランがなく、腹が減った



1415 小林食堂で親子丼を食う、海南市内の南でやっと飯屋を発見

1445 海南市内を北上して歩く



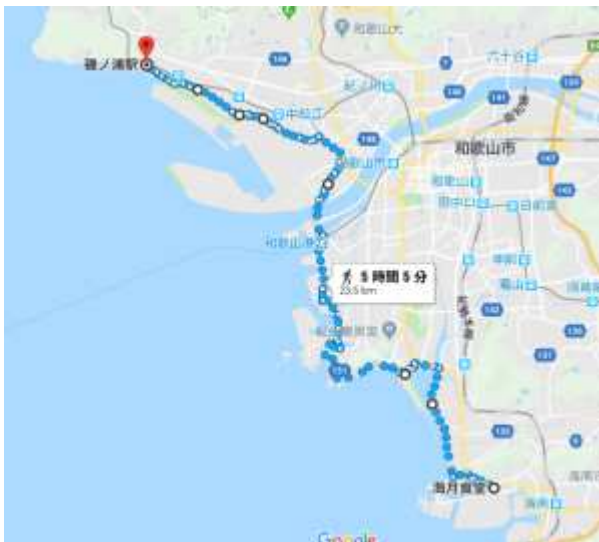
四国をバックに記念撮影

1530 民宿に着く、海月旅館（2食付き 5400 円）、1人で広い部屋  
気さくなご主人と海岸歩きについて話をする



### 3/19 海南～磯ノ浦駅（24 Km）

天気:雨時々曇り



700 民宿で朝食、今日は雨なのでしばらくゴロゴロする  
920 民宿発、意を決して雨具を付けて歩行を開始する  
紀三井寺のトンネルを抜け、きれいな海岸遊歩道を歩く





1030 和歌川の橋を渡る

和歌浦のホテル街の登りあり、道がうねうねしている

1200 雑が崎、和歌山の「熱海」みたいな所

しばらく工場地帯を行く、時々雨がやむ

1245 南海電鉄×和歌山港駅、徳島へ行くフェリー乗場あり

紀の川河口大橋を渡る、紀の川の向こうに和歌山城が見える

土入川沿いの堤を歩く



1400 公園遊歩道に着く、延々と遊歩道が海岸まで続き、とても歩きやすい

1515 磯の浦駅着、サーファーがいる海水浴場前の駅に着く



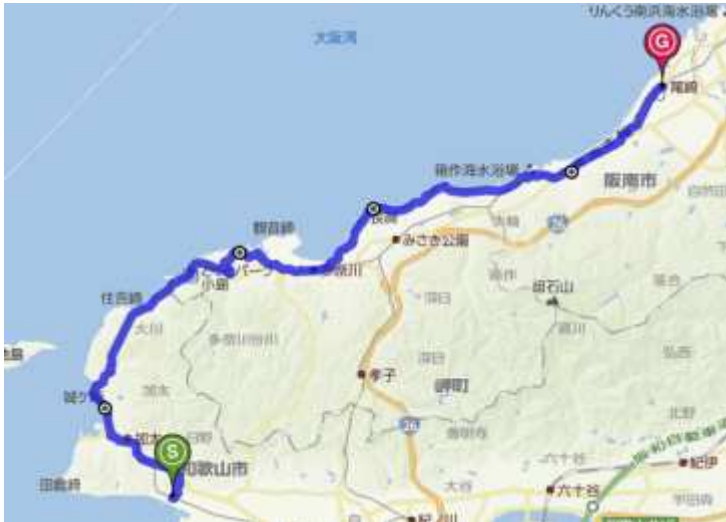
1530 磯の浦駅発、南海電鉄、260 円

1620 和歌山市駅、ワカヤマ第一富士ホテル(朝食付き 4800 円)

ホテルの洗濯機で洗濯をする

3/20 海南～磯ノ浦駅 (26 Km)

天気: 晴れ



738 和歌山市駅、南海電鉄、260 円

800 磯の浦駅発

900 加太港、ワカメ干しを見る、友が島、淡路島が良く見える  
和歌山県から大阪府へのトンネルを抜ける



1030 道の駅釣り公園

1140 多奈川駅

1220 町の食堂でメバル煮魚定食を食べる  
海岸の岩場でのワカメ取りが多い



1315 長崎、淡路島、六甲山が見える

1410 せんなん公園、芝生広場で少々昼寝で休憩



1500 鳥取の庄、 関西空港が眼前に見えてくる

1540 南海電鉄・尾崎駅着、6 日間の歩行を終了する、お疲れ様でした！



1630 堺駅着、 くれたけイン南海堺駅前(朝食付き 3300 円)に泊まる

駅前で刺身定食を食う

その後、3/21～3/25 は、家内と合流し、京都、長浜を旅行し、滋賀・草津の次男宅に 2 泊して、町田に帰る